



備後
Bingo

vol. 8

2019年度
9-3月講座

大学連携講座

theme
テーマ | 備後で知る・考える・創造する

地域に開かれた大学の役割として、公開講座開催などのアウトリーチ活動の重要性が求められています。それは単に知識の伝達だけでなく、大学が地域の抱える問題の解決のために、直接市民のみなさんの声に耳を傾ける場でもあります。そのため備後地域の6大学が連携し、各大学の公開講座の情報を集約して発信していくことにしました。



福山平成大学



福山大学



福山職業能力開発
短期大学校



県立広島大学
(三原キャンパス)



尾道市立大学



福山市立大学

主催：6大学エクステンション連携会議
後援：備後圏域連携協議会

尾道市立大学

尾道文学談話会 尾道市立大学教員 (オムニバス形式のため、 講師は毎回異なります)	日本文学科を中心とした教員が、 文学や言葉に関わる様々な話題を 提供し、市民の皆様と談話形式で 講義を行う公開講座です。	9/2 (月), 10/7 (月) 11/4 (月) 12/9 (月), 1/6 (月) 2/3 (月), 3/2 (月) 18:30 ~ 20:00 申込不要 参加無料	尾道市立大学 サテライトスタジオ (尾道市土堂 1-8-5)	教養
教養講座 尾道市立大学教員 (オムニバス形式のため、 講師は毎回異なります)	地域に開かれた大学を目指し、教 育研究活動の一端を地域に還元す ることを目的として、尾道市立大 学の教員が各専門分野に基づくテ ーマで 5 回の公開講座を開催いた します。	10/2 (水), 10/9 (水) 10/16 (水) 18:30 ~ 20:00 申込不要 参加無料 10/26 (土) 2回連続講座 ①13:00 ~ 14:30 ②14:45 ~ 16:15 申込受付・先着 55 人 参加無料	しまなみ交流館 大会議室 (尾道市東御所町 10-1) 尾道商業会議所 記念館 (尾道市土堂 1-8-8)	教養

県立広島大学

医療処置を受ける子どもと 家族への小児看護ケアモデ ル実践講座 保健福祉学部 看護学科 教授 松森 直美	医療処置を受ける子どもと家族へ の小児看護ケアモデル実践講座で は、日頃の実践の振り返りと情報 交換を通して、子どもや家族の尊 厳を守りながら行う日常の基本的 な看護実践や来院・入院した子ど も・家族へのかかわりのヒントを ともに考える機会を提供します。	10/10 (木), 10/17 (木) 10/24 (木) ※3 日とも同一内容 いずれかの日程を選択 14:00 ~ 17:00 受講料 3,000 円 申込受付 9 月中旬頃まで 対象 小児病棟, 外来, 診療所等に勤務する 看護職者 定員 各回先着 10 人	県立広島大学 三原キャンパス	福祉
子ども虐待世帯への支援と そのチームマネジメント ー発生要因に即した支援体 制づくりに向けてー 保健福祉学部 人間福祉学科 教授 田中 聡子 准教授 松宮 透高	子ども虐待の発生要因、とくに親 のメンタルヘルス問題や生活問題 に対応するための支援体制づくり、 そして機関連携やチームマネジメ ントについて、講義と演習を通し て実践的に検討したいと思います。	10/26 (土) 10:00 ~ 16:00 受講料 3,000 円 申込受付 9 月中旬頃まで 対象 市町村福祉担当課 福祉施設 医療機関の専門職等 定員 先着 40 人	サテライトキャンパス ひろしま	福祉

福山職業能力開発短期大学校

3次元 CAD を使って ものづくり 生産技術科 教授 佐藤 和史	現在の世の中にある製品はパソコ ンの中で部品を作り、組立てて作 られています。今回はペンタてを CAD (パソコンの中で) で立体的 に作成します。また、実際の製品 も組立てることで、現実と想像 の世界の違いについて体験をし ます。	11/23 (土・祝) 14:00 ~ 15:30 参加無料 対象 中学生以上 定員 先着 10 組	福山職業能力開発 短期大学校 A 棟 2 階 CAD 室 1	もの づくり
--	---	--	--------------------------------------	-----------

福山職業能力開発短期大学校

親子で学ぶ はんだ付け教室	親子で電子工作を行いながら、はんだ付けを行います。はんだごては高温になるため、使用するには注意が必要です。はんだごての持ち方や安全に使用する方法を説明し、実際に練習しながら確実に接続するはんだ付け方法を学びます。	11/23（土・祝） 14:00～15:30 参加無料 対象 小学生以上（親同伴） 定員 先着 10 組	福山職業能力開発 短期大学校 電気電子工学実験室	もの づくり
電気エネルギー制御科 准教授 嶋崎 幸治				
プログラミング体験 ～PICマイコンでLEDを 制御しよう～	PIC マイコンを用いて、C 言語で LED を光らせるプログラムを作成します。LED の ON/OFF から点滅、順次点灯など、さまざまな光らせ方を、プログラムを変更することによって実現できることを体験します。	11/23（土・祝） 14:00～15:30 参加無料 対象 高校生以上 ※パソコンの基本操作ができる方 定員 先着 10 人 申込受付 開催日の 1 週間前まで	福山職業能力開発 短期大学校 B 棟 1 階 CAD 室 2	もの づくり
電子情報技術科 准教授 塩田 孝芳				

福山大学

「備後地域の記憶・変遷と将来展望～新時代の幕開け～」

長きにわたり歴史的に蓄積されてきた備後地域の自然や生活様式、風土、また、それらを基盤とする多様な産業を俯瞰し、現在の我々の生活を取り巻くめまぐるしい変化や様々な課題を認識しつつ、それに対して如何なる対策と取り組みをすべきだろうかについて、多彩な講師陣が多角的観点から新たな研究成果やトピックスを交えながらわかりやすく紹介・解説いたします。

第 1 回 「映像コンテンツあれこれ～映像制作の現場から～」 人間文化学部 メディア・映像学科 教授 中嶋 健明	福山会場 9/21～10/19 全 5 回 毎回土曜日 14:00～15:30 参加無料 定員 先着 250 人 申込受付 8/1（木）～	福山大学 1 号館 1 階 01101 講義室	
第 2 回 「備後企業のグローバル化と人材育成について」 経済学部 国際経済学科 教授 萩野 覚			
第 3 回 「備後地域での人生 100 年時代に向けて健康寿命を 延ばすための健康習慣」 薬学部 薬学科 准教授 猿橋 裕子	三原会場 9/18～10/16 全 5 回 毎回水曜日 18:30～20:00 参加無料 定員 先着 150 人 申込受付 8/1（木）～	三原市中央公民館 中講堂	地域 連携
第 4 回 「何を食べたらいいの？食の安全と安心」 生命工学部 生命栄養科学科 教授 菊田 安至			
第 5 回 「地域の交通を考える～ドライバーの心理と 新しい交通手段について～」 工学部 機械システム工学科 講師 小林 正明			

市民フォーラム 「食と健康のライフサイエンス」 生命工学部 生命栄養科学科 准教授 村上 泰子	福山大学では、地域と連携して食を通じた健康の維持・向上のための情報を発信しています。本フォーラムでは、「食」と「健康」をテーマに、幅広い年齢層の食生活と健康の関わりについてお話しします。	11/9（土） 14:00～16:00 参加無料 定員 先着 100 人 随時受付	学校法人福山大学 宮地茂記念館	医療 福祉
生命工学部 生命栄養科学科 教授 田中 信一郎				

福山平成大学

「福山城築城から 400 年，現在そして未来を考える」

地域の歴史は，未来への選択肢の軌跡です。

様々な分野の歴史を紐解くことで見えてくる真実や未来について，そのヒントを探ります。



未来に伝えたい わが国の
福祉思想
—福祉 福山 福の神
福山の歴史と福祉実践—

福祉健康学部 福祉学科
准教授 中嶋 裕子

「共生：ともに生きる」という視点から歴史を辿ります。古代の神様から一寸法師まで，障がいを持った神々・人々の活躍を紹介し，日本における共生思想・文化の形成についてお話しします。また，福山の福祉建造物（砂留，義倉）や偉人達についても言及し，皆様と共に人々がしあわせに生きられる社会の実現について考えたいと思います。

9/12（木）
18:30 ～ 20:00
受講料無料
定員 約 200 人
申込受付
8/1（木）～ 9/6（金）

福山平成大学
7103 教室

福祉

我が国の体育 / スポーツの歴史と文化

福祉健康学部
健康スポーツ科学科
准教授 松田 広

昨今，スポーツは市民の生活に深く関わり，スポーツの価値についての理解が求められます。そこで，「スポーツの起源，技術・戦術・ルールの歴史の変容，スポーツと政治 / 経済」また，現代スポーツの課題を紹介し，福山市の明治中期からの「学校体育の展開」，「極東選手権競技大会」，「オリンピック競技大会」についても紹介します。

9/19（木）
18:30 ～ 20:00
受講料無料
定員 約 200 人
申込受付
8/1（木）～ 9/6（金）

福山平成大学
7103 教室

スポーツ
教育

英語教育の変革期

福祉健康学部 こども学科
教授 田辺 尚子

グローバル化の加速に伴い，来年度から小学校 3 年生からの英語教育が必修化されます。「日本人は英語が苦手」という声をよく耳にします。私たちが英語に対して自信をもてるようになるためには，どのような英語教育や英語学習が効果的なのでしょうか。日本の英語教育の変革期にあたって，みなさん自身の英語との付き合い方を再考してみませんか。

9/26（木）
18:30 ～ 20:00
受講料無料
定員 約 200 人
申込受付
8/1（木）～ 9/6（金）

福山平成大学
7103 教室

英語
教育

広島看護 今と昔

看護学部 看護学科
教授 才野原 照子

社会の変化と医療の進歩発展を受け，看護は今日多様な発展を遂げています。看護の歴史を語る時，そこには常に，疾病や災害，戦争や貧困などがありました。時代に翻弄されながらも生命を賭して健康と命を守った先人たちの足跡をたどり，広島看護の近未来へのヒントを得たいと思います。

10/3（木）
18:30 ～ 20:00
受講料無料
定員 約 200 人
申込受付
8/1（木）～ 9/6（金）

福山平成大学
7103 教室

看護

福山平成大学

「福山城築城から 400 年、現在そして未来を考える」

地域の歴史は、未来への選択肢の軌跡です。

様々な分野の歴史を紐解くことで見えてくる真実や未来について、そのヒントを探ります。



経営学における「人」の
重要性

経営学部 経営学科
教授 江口 圭一

現代の経営学において、「人（ヒト）」は重要な経営資源のひとつとされています。しかし、「人（ヒト）」の重要性が注目されるようになったのは比較的最近のことです。この講座では、経営学の歴史を振り返りながら、経営学において「人（ヒト）」が「会社」の中で、どのように捉えられてきたのかを考えていきます。

10/10（木）
18:30 ～ 20:00
受講料無料
定員 約 200 人
申込受付
8/1（木）～ 9/6（金）

福山平成大学
7103 教室

経営

福山市立大学

福山の古墳文化
―「中央と周辺」の視点から―

広島大学
名誉教授 古瀬 清秀

福山の古墳文化を「中央と周辺」の視点で述べる。古代において福山地域は吉備の一角として理解されることが多かった。しかし、遺跡、遺物から見た考古学的検討で、案外とそうではなく、この地域は古墳時代の中心地の畿内地方との関係が濃厚で、吉備にとってはむしろ周辺域であったことを、考古学の立場でお話しします。

10/5（土）
14:00 ～ 15:30
参加無料
定員 先着 200 人
申込受付
9/2（月）～

福山市立大学
大講義室

考古学

豊かな暮らしを支える
物理学：電気・光・波

京都大学大学院工学研究科
准教授 掛谷 一弘

私たちの身の回りには、30 年前には考えられなかった便利なものがあふれています。高速インターネット、スマートフォン、医療検査機器などの技術革新は 20 世紀初めに確立した量子力学の概念を実用に供した成果です。講義では、量子力学が成立した歴史的背景とその進展、日常生活で見られる量子力学の応用例について、光・超伝導技術を中心に紹介します。

10/12（土）
14:00 ～ 15:30
参加無料
定員 先着 200 人
申込受付
9/2（月）～

福山市立大学
大講義室

物理

スポーツ・武道を通じた
人間形成 ―青少年を中心に―

広島大学大学院
教育学研究科
健康スポーツ科学
教授 出口 達也

現代の子ども達にとって葛藤を乗り越える経験を考える時、昨今負の側面が多くあぶり出されてきたが、スポーツや武道が持つ人格陶冶の部分をいかに青少年の育成につなげることができるのか、元広島カープ野村監督の指導教員であった出口先生に伺います。

11/9（土）
14:00 ～ 15:30
参加無料
定員 先着 200 人
申込受付
10/1（火）～

福山市立大学
大講義室

教育

『自分らしさ』って
なんだろう？

ここいろ hiroshima
共同代表 高畑 桜

3 年間の小学校教諭経験後、2018 年 5 月から神石高原町地域おこし協力隊として活動しつつ、セクシュアルマイノリティの子どもとその保護者のためのサポート団体「ここいろ hiroshima」を運営。「誰もが自分らしく生きていける世界」を実現していくためにはどんな環境や心のあり方が必要なのか、一緒に考えます。

12/7（土）
14:00 ～ 15:30
参加無料
定員 先着 200 人
申込受付
11/1（金）～

福山市立大学
大講義室

心理

お申込み または お問い合わせ先

- ・尾道市立大学 地域総合センター（講座名：尾道文学談話会）
TEL：0848-22-8311（代） <http://www.onomichi-u.ac.jp/attributes/topics2014.html/2019030800014/>
- ・尾道市立大学 地域総合センター（講座名：教養講座）
TEL：0848-22-8311（代） <http://www.onomichi-u.ac.jp>
（9月初旬には尾道市立大学のホームページで詳細をお知らせしますのでご覧ください。）
- ・県立広島大学 三原地域連携センター
〒723-0053 三原市学園町 1-1 TEL：0848-60-1200 E-mail：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp
- ・福山職業能力開発短期大学校 学務援助課
TEL：084-923-6163 または 084-926-2351 FAX：084-921-7038 E-mail:tandai03@fukuyama-pc.ac.jp
申込み用紙は HP よりダウンロード <http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/college>
- ・福山大学 総務部企画・文書課（講座名：「備後地域の記憶・変遷と将来展望～新時代の幕開け～」）
〒729-0292 福山市学園町 1 番地三蔵 TEL：084-936-2111 E-mail：kibun2@fukuyama-u.ac.jp
- ・福山大学 生命工学部生命栄養科学科（講座名：市民フォーラム「食と健康のライフサイエンス」）
〒729-0292 福山市学園町 1 番地三蔵 TEL：084-936-2111 E-mail：shimin_forum@fukuyama-u.ac.jp
- ・福山平成大学 庶務課
申込みは E メールで TEL：084-972-5001 E-mail：shomu@heisei-u.ac.jp
- ・福山市立大学 教育研究交流センター
申込みは FAX または E メールで TEL：084-999-1115 FAX：084-928-1248 E-mail：koryu@fcu.ac.jp

【主催】

主催＝6 大学エクステンション連携会議（事務局：福山市立大学教育研究交流センター）
（尾道市立大学・県立広島大学・福山職業能力開発短期大学校・福山大学・福山平成大学・福山市立大学）

【後援】

備後圏域連携会議（広島県福山市・三原市・尾道市・府中市・世羅町・神石高原町・岡山県笠岡市・井原市）